

大阪 タイト感後退受け上値重たい展開に

(大阪) 大阪地区の鉄スクラップ市況は模様眺め。年明け早々から複数電炉の入荷は想定以上に達し、需給面への不安が後退していることで、上値の重たい展開といえそうだ。同地区電炉のH2実勢値は4万2000～4万2500円(一部上値4万3500円)、新断バラ同4万4000～4万5000円(同4万6000円)、鋼ダライ粉バラ同3万8500～3万9500円見当を横滑っている。

今月生産は電炉間で増減が分かれるが、全体量で見れば、先月比で増加となる25万ト、台後半が見込まれ、前年同月比でもほぼ同等の水準が計画されている。今週末から3連休を控え、生産量の多いところを中心に、来週にかけても連操で消費した在庫回復を図っていかなければならないなか、年末を挟み、小康状態にあったトルコ向け商談も堅調ムードを維持したまま再開したことで、「国内外の方向性は定まってこないが、まだ

しばらくは入荷優先に向けて、海外や荷動きを見守る必要があるのでは」(ヤード業者筋)と見る向きが多い。

ただ、年明け早々にしては複数の電炉から予想以上の入荷を指摘する声も聞かれる。電炉筋によってはH2以下のヘビーについては週内にかけて荷止めを打ち出しているほか、一部湾岸筋も6日からヘビー類の値下げを行ったことで、「共同輸出船積みの中止の影響からか、中下級ヘビーの入荷は目立って好転している」(電炉購買担当者)と指摘する。年明けから日が浅いこともあり、発生量が本格的には回復しておらず、荷動きの継続性に疑問が残つつも、足元にかけて需要が一服しているところも見られるため、「東鉄田原の海上入荷も増えてきているだけに、国内要因での値上げは考えづらく、ピーク気配へと向かいつつあるのでは」(商社)と慎重な見方も広がり始めている。

山原商会、設備更新で作業効率化に努める

(山口) 山原商会(本社=山口県宇部市、山原一紀社長)は昨年末、重機や運搬車輛など更新した。

今回、既存機の老朽化に伴うもので、リフトは豊田自動織機製YDN-8FD40、アームがロング仕様の日立建機製ZX240LC-6に更新。運搬車輛については耐久性が高いことから同社にとって初めてになる愛宕自動車工業製のコンテナボックスを採用。容量は60m³で積載量24トに増強し、出荷などの時間短縮を図った。

同社は金属スクラップ全般のリサイクルを手掛け、

月間扱い数量は約5,000ト(代納含む)を誇る。近年では油圧シャワーの



更新した重機とトレーラー

更新やヤード整備に取り組むなど、作業の効率化に努めており、「顧客優先を信条にこれからも設備投資を行っていききたい」と山原社長は意気込みを語る。

カシハラ鐵構、本社事務所を移転 ～1月18日から新事務所で業務開始～

クレーンの製造・補修・点検を手掛けるカシハラ鐵構(柏原正社長)は、本社事務所を移転する。新事務所での業務開始は1月18日(月)から。移転先の新住所と新電話・FAX番号は次の通り。

▷住所=〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌鳥町5-758 アキボウビル本館3階
▷電話 072-276-4700 ▷FAX 072-276-4701

生産から廃棄物処理まで
ナニワの刃物が応援します!



浪速刃物製作所

株式会社
本社 〒536-0004 大阪府城東区今福西4丁目3-22
TEL 06-6939-4871 FAX 06-6939-4874
東京 〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町446-1
TEL 048-925-4554 FAX 048-924-1974
E-mail info@naniwa-hamono.co.jp

京都の
伊藤商店です **大**

モーター 親切高価買取します
ステンレス 買易部 075 (321) 5509
銅・アルミ 本 社 075 (661) 2095
非鉄全般

金属リサイクルプラント

株式会社 **伊藤商店**

<京都>本社工場/向日工場/淀工場/買易部

www.iron-ito.co.jp